

OIC キャンパスガーデン

キャンパスガーデンは、植栽する花の色にもグラデーション効果をもたせるなど、各ガーデンの場所や特性を活かした、テーマに応じたデザインと色彩になるよう工夫されています。ガーデニングクラブ「トレフル」では、クラブ会員のみなさんから幅広くご意見をいただき、誰もが親しめるガーデン作りを目指しています。

B ウェルカムガーデン

JR茨木駅から大学へ来られる人々が北エントランスから入った時に、キャンパスと出会う場所となるガーデンです。ここでは、ガーデンの広さを活かして、白をメインカラーにグラデーションで少しずつ色のある花を植栽。季節に応じて、シロヤマブキの木や、ボンザマーガレット、マーガレットシロモモコなどの可愛らしい花が見られます。



C ハーブガーデン

キャンパスガーデンの中でも、より多くの人が行きかう場所のため、花々は青・紫色をメインカラーに、香りの庭となるよう、ハーブを主体としています。ローズマリー、プラチナラベンダー、シルバータイム、レモングラスなどのハーブや、ブルーベリーの木など、“人々が出会い、通った時に香るガーデン”を目指しています。

A タウンガーデン

「街と出会う」をテーマに植栽する花々はミックスカラーを取り入れ、街との一体化を図っています。モデルガーデンとして先行で植え付けをしたエリアもあり、シレネー、アジサイアナベル、コットンラベンダー、ロータス、ハナミズキ、カリンなど馴染みのある中高木・低木で構成されています。



D ワールドガーデン

日本と世界の人々が憩い交わるところというコンセプトのもと、立命館大学で学ぶ、留学生たちが母国の花々を楽しめるよう、世界の花や木が植栽されています。黄・赤色をメインカラーとしたこのガーデンでは、クリスマスローズ、ミヤコワスレ、アンドロメダブルーアイスが楽しめます。



E フォンテンガーデン

里山へと続くエリアとなることから「自然と出会う」をテーマに、緑をメインカラーとしたガーデン作りに取り組んでいます。里山・草原を感じる植栽になるよう、ティアレア、ヤマブキ、ハクサンボク、シラン、ツリバシ、三尺バーベナ、スイセン、アオダモなどの花や木で構成されています。

